

守る

復興を途中で放り投げ、
任期中中で700億円もかけて解散。
この解散に大義はありません。
私は強い怒りを持ってこの解散に反対します。
故郷を見渡せば、復興は道半ば。
農家は、米価が下落して補償制度も廃止され苦しみ、
子育て支援も打ち切り、
子どもが田舎から消えています。
安倍政権は、庶民の年金を下げ、
儲けている大企業に減税をする。
その見返りに、経団連から献金を再開する。



民主党(宮城五区)公認
衆議院議員候補者

景気回復、宮城から地方創生! この道しかない。



自民党公認
宮城5区衆議院議員候補

勝沼しげあき
プロフィール profile

- 2012年第46回衆議院議員総選挙にて、北海道比例ブロックより当選
- 衆議院安全保障委員会委員
- 衆議院決算行政監視委員会委員
- 衆議院東日本大震災復興特別委員会委員
- 党青年局長
- 党広報部長
- 党広報部長 新聞出版局長
- 党国会対策委員会委員
- 党死因究明体制推進に関するプロジェクトチーム幹事
- 党内閣部会副部長
- 党国防副部長

●昭和49年11月26日生まれ 横浜育ち
●私立聖光学院中・高等学校卒業
●北海道大学医学部医学科卒業
●北海道大学病院形成外科、
函館・室蘭・美瑛・北見・札幌・静岡の各地で勤務。
●元陸上自衛隊予備一等陸尉
●HOKKAIDO政治家塾、第2期生

日本の未来に希望をつなぐ

「7つの安心づくり」

少子高齢化が進み、国のあり方が問われる中で、次世代を担う新たなリーダーとして早くも周囲から大きな期待をかけられているのが、勝沼栄明です。さまざまな可能性を秘めた宮城の未来を大きく育むため、失敗を恐れることなく果敢に挑戦を続けています。

- ◆復興を加速化させ安心を取り戻します
- ◆医療と健康、老後と介護の安心をつくります
—どこに住んでも、安心して暮らせる社会をつくる—
- ◆教育・文化の安心をつくります
—未来を担う子どもたちをしっかりと育てる—
- ◆食の安心・安全を守り強い1次産業をつくります
—生産力、競争力、地域力をパワーアップ—
- ◆防衛体制や防災・防犯対策を強化し、安心社会をつくります
—確かな安全保障政策や国土強靱化、治安対策の強化で国益・生命・財産を守る—
- ◆雇用をつくり経済の安心を実現します
—宮城の特色を活かした成長戦略で経済を再生し、雇用を創出する—
- ◆安心して子どもを産み育て、女性力を活かせる社会をつくります
—出産・子育てを応援し、女性が働きやすい環境を整備する—

自民党

勝沼しげあき
40歳

こんな政治を許してはなりません。
一強多弱と言われる政治状況が、
政権与党のおこりを生み、
国民の声を無視した
政治が繰り返されています。
今こそ、
一強多弱の政治を終わらせるために、
私と野党に力を貸してください。
私はやります。
皆様の暮らしを守ります!

安住淳

あずみ

じゅん

安住淳の経歴

昭和37年1月17日 石巻市(旧社鹿町)生まれ
昭和55年 石巻高校卒業
昭和60年 早稲田大学卒業、NHK入局
平成8年 衆議院議員初当選以来6期連続当選、財務大臣、防衛副大臣、沖縄・北方特別委員長、安保委員長、選挙対策委員長、国会対策委員長、民主党東日本大震災復旧・復興推進本部 本部長、水産振興議員連盟会長
現在 国会対策委員長代理



消費税10%「先送り」ではなく **キャパリ中止**に

暴走ストップ! 政治を変えよう

- 財源は**
- 富裕層と大企業に応分の負担を求める税制改革
 - 大企業の内部留保を活用し、国民の所得を増やす経済改革による税収増

国民の声を
届く政治に

消費税に頼らない道に進んで 暮らし優先の経済に転換します

- 1 人間らしく働ける 雇用のルールを
●派遣法の改善せず、正規雇用を原則に
●過労死をなくす
●中小企業支援と体で最低賃金の大幅引上げ
- 2 年金、医療、介護、教育を「切り捨て」から「充実」に
●低すぎる年金を底上げし、減らない年金に
●医療費の窓口負担、国保税の軽減・特養ホームも保育所も待機者ゼロに
●先生を増やし「35人学級」に
●返還不要の奨学金を創設する
- 3 農林水産業と中小企業の振興 TPP交渉からただちに撤退
●米価の暴落に緊急対策●価格保障と所得補償で農業再生●魚の安定、水産業の販路確保支援●外形標準課税による中小企業への増税ストップ

くらしを壊して格差を拡大、景気を悪化させたアベノミクス。被災地復興の最大の妨害は消費税増税。主に、きびしい審判をくだしました(「河北新報」11月6日)。
三党合意(2012年6月21日)で増税を決めた自民・公明・民

復興 支援の不足・制度の欠陥を被災者の声でただして加速
●被災者の医療・介護の免除再開●災害公営住宅の建設促進・家賃の軽減●中小企業と商工業者の再開支援を強化●鉄道の全線復旧

憲法 集団的自衛権行使の閣議決定は撤回

原発 女川原発の再稼働ストップ
放射能のある廃棄物処分場
水源地域への建設は撤回に

企業献金も政党助成金も受け取らず、国民の立場で筋を通す

比例代表は **日本共産党** とお書きください

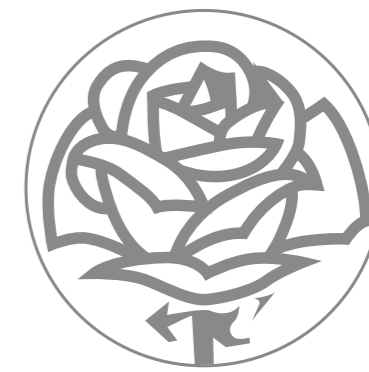
たかむら直也のブログ▶ <http://blog.canpan.info/tak1381/>



日本共産党
宮城5区候補者

高村 直也
(31歳)

(略歴)一九八三年、新潟県生まれ。〇〇八年、東北大学大学院理学研究科物理学専攻修士課程前期修了。同年から日本共産党宮城県委員会に勤務。二〇三年、衆議院宮城五区に立候補。現在、党県平和運動部長。



12月14日(日)は、 衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査の 投票日です。

- ◎投票日当日、投票ができないときは、期日前投票または不在者投票をしましょう。(12月13日(土)まで)
- ◎投票所の入場券が届いていない場合やなくしてしまった場合でも、選挙人名簿に登録されているご本人であることが確認できれば投票できます。

衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査については、
宮城県選挙管理委員会ホームページをご覧ください。

宮城県選挙管理委員会

検索